



絵本のまち板橋

講演会シリーズ

世界の書棚から

第6回 現地で出会う イランの最新絵本事情

2022年8月5日（金）18:00～19:30

講師：愛甲恵子氏（翻訳家）

司会・聞き手：松岡希代子（板橋区立美術館館長）

会場：板橋区立中央図書館 1階図書館ホール

（板橋区常盤台 4-3-1）

定員：30名（事前申込・先着順）



（書影左から）

Mahsa Hedayati 作『眠りの魔法 Jadu-ye Khab』TUTI
Mohammad hadi Mohammadi 文、Amir Shabanipour 絵

『ライオン王 Shir shah』児童文学歴史研究所

Solmaz Khajevand 文、Marjan Vafaeian 絵

『今までしたこと一番こわかったことって、なに？ Tarsnak-tarin
kari ke ta hala anjam dadi cheh bud?』Kanoon

イランは、絵本を含む児童書が年間7,000タイトル以上刊行される、知られざる児童書大国。優秀なイラストレーターも多数輩出してきました。今回の講演会では、2022年5月にイランを訪れた講師から、3年ぶりのイランで出会った比較的新しい絵本を紹介していただくほか、テヘランの本屋さんやブックフェアを巡って感じた出版事情の変化などもお話しいたします。

■参加申込方法

7月19日（火）9時より以下のサイトより申込受付開始します（先着順）。

<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/library/oshirase/2000647.html>

■問い合わせ 板橋区立中央図書館 電話 03-6281-0291



主催 板橋区立美術館・板橋区立中央図書館